

5. 調査結果

5.1 緑地被等の集計結果

5.1.1 区全体

5.1.1.1 区全体

足立区全体における緑被等の状況について、調査項目別の集計結果を表 5-1、構成を図 5-1 に示す。また、区全域の緑被等の分布状況を図 5-2 (26 ページ) に示す。

足立区全体における緑被地の割合(緑被率)は、17.1%となっている。

緑被率を構成する項目では、樹木被覆地率が 9.4%と最も多く占めており、草地率が 6.6%、農地率が 1.1%と続いている。

また、足立区では、荒川・隅田川・中川等、河川の占める割合が大きく、水面率は 5.2%となっており、そのことがみどり率の数値(24.2%)にも反映されている。

一方、足立区全体の約 75%は、建物や舗装道路などの構造物被覆地となっており、その内の屋上緑化の分布は 0.1%とわずかな割合となっている。

表 5-1 緑被等の集計結果

項目		面積(ha)	割合(%)
緑被地	樹木被覆地	502.18	9.4
	草地	351.04	6.6
	農地	56.19	1.1
		909.41	17.1
裸地	公園空地*	101.34	1.9
		152.83	2.9
水面		276.41	5.2
構造物被覆地	屋上緑化	7.98	0.1
		3986.35	74.9
緑被地+水面+公園空地 (みどり率*)		1287.16	24.2
区全域		5325.00	100.0

*公園空地:公園敷地から緑被地、水面を除いた領域。

*みどり率:緑被地、公園空地および水面の面積が足立区全体面積に占める割合。

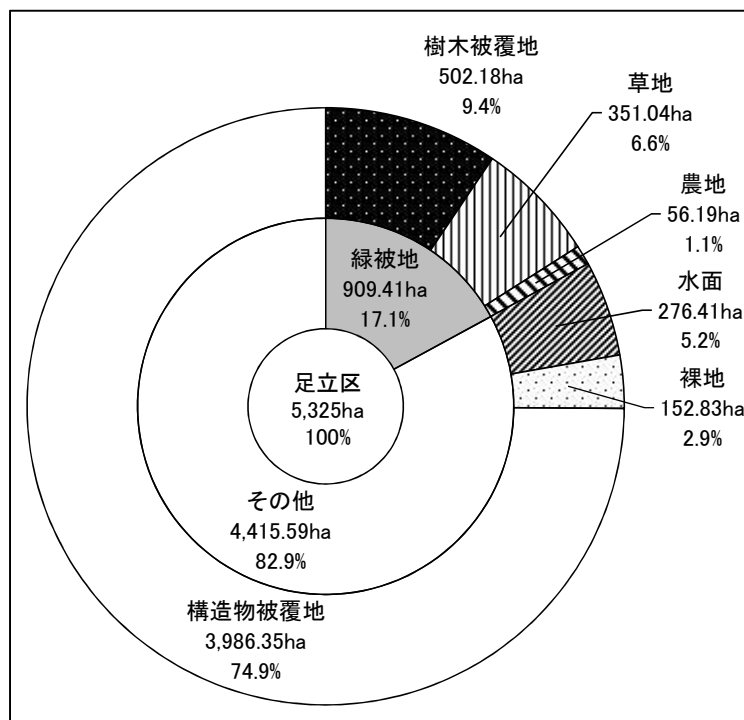


図 5-1 緑被等の構成

5. 調査結果

平成 21 年度に実施された前回の調査結果との比較を表 5-2、平成 6 年からの推移を図 5-3 に示す。

平成 21 年との比較では、緑被率(17.1%)とみどり率(24.2%)は変化がなかった。

緑被地の中では、樹木被覆地率が 1.4 ポイント増えたが、一方で、草地率が-1.1 ポイント、農地率が-0.3 ポイントと減少した。

平成 6 年からの変化をみると、緑被地は平成 6 年から 21 年まで増加しているが、平成 21 年からは横ばいの結果となった。樹木被覆地は平成 6 年から増加傾向にある。農地については平成 6 年から平成 29 年の間で 1.6%も減少した。

表 5-2 緑被等の前回調査との比較

項目	平成21年		平成29年		H21とH29の増減		
	面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)	面積 (ha)	比率 (%)	
緑被地	樹木被覆地	428.00	8.0	502.18	9.4	74.18	1.4
	草地	407.50	7.7	351.04	6.6	-56.46	-1.1
	農地	74.89	1.4	56.19	1.1	-18.70	-0.3
		910.39	17.1	909.41	17.1	-0.98	0.0
裸地	公園空地*	100.31	1.9	101.34	1.9	1.03	0.0
		309.46	5.8	152.83	2.9	-156.63	-2.9
水面		275.30	5.2	276.41	5.2	1.11	0.0
構造物 被覆地	屋上緑化	3.32	0.1	7.98	0.1	4.66	0.0
		3,824.85	71.9	3,986.35	74.9	161.50	71.9
緑被地+公園空地+水面 (みどり率*)		1,286.00	24.2	1,287.16	24.2	1.16	0.0
区全域		5,320.00	100.0	5,325.00	100.0	5.00	-

*公園空地:公園敷地から緑被地、水面を除いた領域。

*みどり率:緑被地、公園空地および水面の面積が足立区全体面積に占める割合。

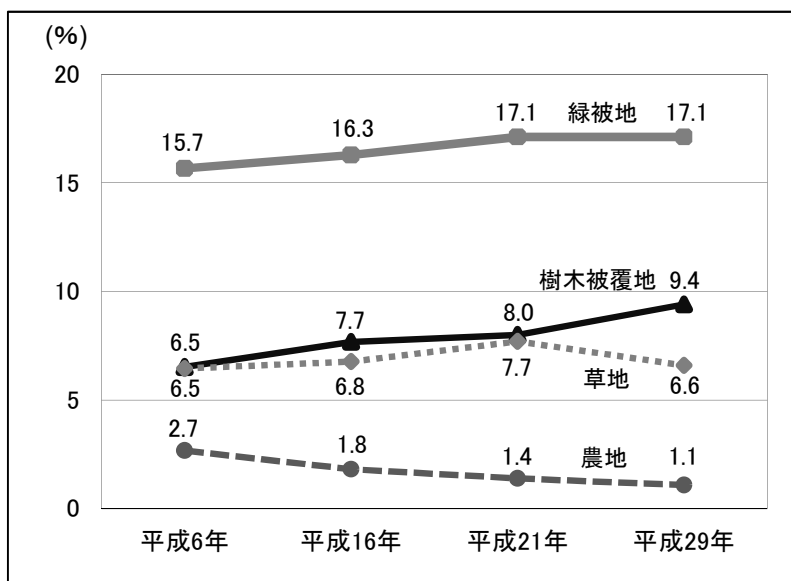


図 5-3 緑被等の推移

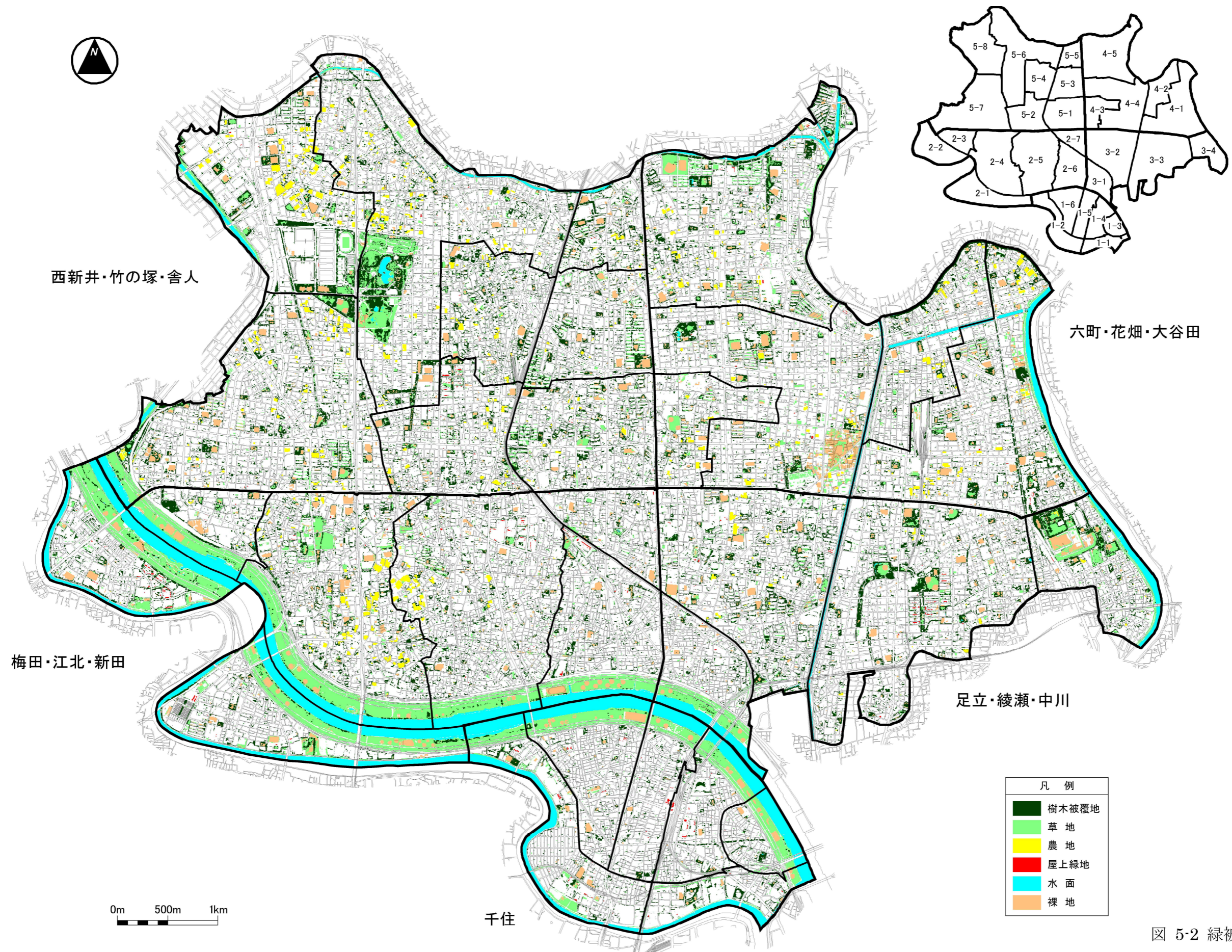


図 5-2 緑被等分布図